

(土石流被害の防止による評価)

(区分) 国補

事業名	復旧治山(火山)	事業箇所	甲府市	高成町	地区名	高成沢左支流(たかなりざわさしりゅう)	事業主体	山梨県
(1)事業概要							(3)事業の妥当性評価	
①課題・背景							妥当 妥当でない	
<p>本箇所は、甲府市高成町地内に位置する一級河川高成川の上流に位置しており、近年の集中豪雨により溪流の荒廃が顕著となり、下流高成地区への土砂流出の恐れが高まったため、土砂流出防止対策を早急に実施し、保全対象の保護を図る必要がある。</p>							<input type="radio"/> <input type="radio"/>	
②整備目標・効果							<input type="radio"/> <input type="radio"/>	
<p>□主要目標</p> <p>○土石流被害の防止                      保全対象 人家12戸 公民館 1戸                      林道 1500m                      緊急度・危険度 12≧10点※                      被害軽減額 388≧340 百万円※                      (※:評価基準値)</p>							<p>③経済妥当性</p> <p>費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 4.07 &gt; 1.0</p> <p>・便益(B) = 513 百万円</p> <p>・費用(C) = 126 百万円</p>	
□副次目標							<p>④事業実施・規模の妥当性</p> <p>○ <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>・流域内に治山施設が整備されていない。なお、砂防等同等施設の計画はない。</p>	
□副次効果							<p>⑤整備手法の有効性</p> <p>○ <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>・保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効。</p>	
							<p>⑥環境負荷への配慮</p> <p>○ <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>・切土盛土面は緑化し、裸地を残さない。                      ・使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する。</p>	
							<p>⑦事業計画の熟度</p> <p>○ <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>・地元甲府市からの強い要望あり。</p>	
							<p>&lt;妥当性評価&gt;</p> <p>・7項目全て妥当であることから、妥当と判断する。</p>	
(2)整備内容と整備量							(4)事業間優先度評価	
①整備内容							<p>・貢献度ランク: a 副次効果ランク: 2 優先度評価: I</p>	
②整備期間							(5)総合評価	
③総事業費							<p>○ <input type="radio"/> <input type="radio"/></p> <p>・(3)及び(4)の結果から実施</p>	
④全体計画							<p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">省 略</p>	
平成25年度 谷止工 1基 山腹工0.02ha 30百万円								
平成26年度 谷止工 2基 35百万円								
平成27年度 谷止工 2基 35百万円								
平成28年度 谷止工 2基 40百万円								
⑤既整備内容・期間・事業費								
なし								